

令和5年度小・中学校デジタル作品コンクール最終審査開催要項

1 趣 旨

「小・中学校デジタル作品コンクール」（以下、「デジタルコンクール」という）は、児童生徒が、学校で作成したデジタル作品について発表する場を設けることで、児童生徒の ICT 活用能力のスキルアップにつなげることを目的とする。

2 主 催 高知県教育委員会事務局小中学校課

3 審査対象 一次審査で選ばれた作品 18 作品

4 日 時 令和6年2月10日（土）13：15～16：30

5 場 所 ちより街テラス 3階ちよテラホール（高知市知寄町2丁目1―37）

6 日程・内容

13:00	13:15	13:30	14:30	14:40	15:40	15:50	16:20	16:30
受付	開 会 行 事	作品審査【プレゼンテーション部門】 小学校中学年3作品 小学校高学年3作品 中学校3作品	休 憩	作品審査【動画部門】 小学校中学年3作品 小学校高学年3作品 中学校3作品	休 憩	結 果 発 表	表 彰	閉 会 行 事

7 内容

- ・審査基準に基づき、デジタル作品と発表内容について審査する。
- ・発表者は、1作品につき3名以内とする。
- ・発表時間は、1作品あたり5分以内とする。
- ・小学生は、引率教員による補助も可とする。
- ・表彰式はコンクール最終審査当日に行い各賞は次のとおりとする。
 - * 金賞（各部門・学年1作品 計6作品） 賞状及び記念品
 - * 銀賞（各部門・学年1作品 計6作品） 賞状及び記念品
 - * 銅賞（各部門・学年1作品 計6作品） 賞状及び記念品

8 審査基準

以下の審査項目①～④に沿って、A～Eで評価する。

①内容の適切性

- ①-1 取り上げたテーマが学校、地域のニーズからみて適切であるか。
- ①-2 情報が多様、正確、詳細であるか。

②表現の工夫

- ②-1 内容が効果的に構成されているか。
- ②-2 全体を通じて一貫性があり、流れがスムーズであるか。
- ②-3 読者を惹きつける魅力的かつ適切な文言であるか。

③ツールの効果

- ③-1 使用したツールの特徴を捉え、そのよさを生かしているか。
- ③-2 読者に効果的な影響を与える仕上がりになっているか。

④プレゼンテーションの工夫

- ④-1 作品を通して伝えたいことやデジタルツールのよさを発表できているか。
- ④-2 声量や速度、抑揚や間の取り方など話し方を工夫しているか。

9 参加確認

最終審査の参加の有無について、二次元コードより回答ください。（1作品ごと）

回答は、令和6年1月18日（木）までをお願いします。

最終審査に参加できない場合も、回答をお願いします。

なお、参加できない場合は、審査辞退となり表彰の対象外となります。



10 その他

- ・発表する児童生徒につきましては、傷害保険を付与します。
- ・発表の際に提示するデジタル作品は、事務局から提示しますので、持参不要です。
- ・保護者や引率以外の教員の参加も可能です。参加の際は、一般席にてご覧ください。
- ・当日の10時30分から12時まで、同会場にてGoogle講師による「デジタル×レッスン グッと伝わるプレゼンテーションを学んでみませんか？」を開催します。ぜひご参加ください。